

# 男女共同参画社会づくりのための意識調査（抜粋）

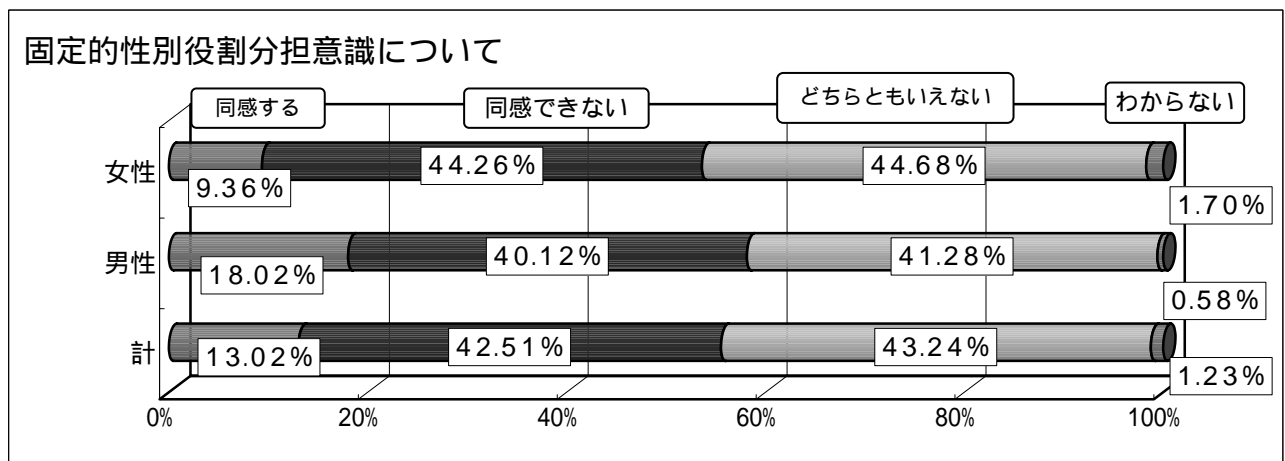
平成12年11月実施

**調査対象** 市内に居住する20歳以上の男女1,000人（年齢層別、男女別に無作為抽出）

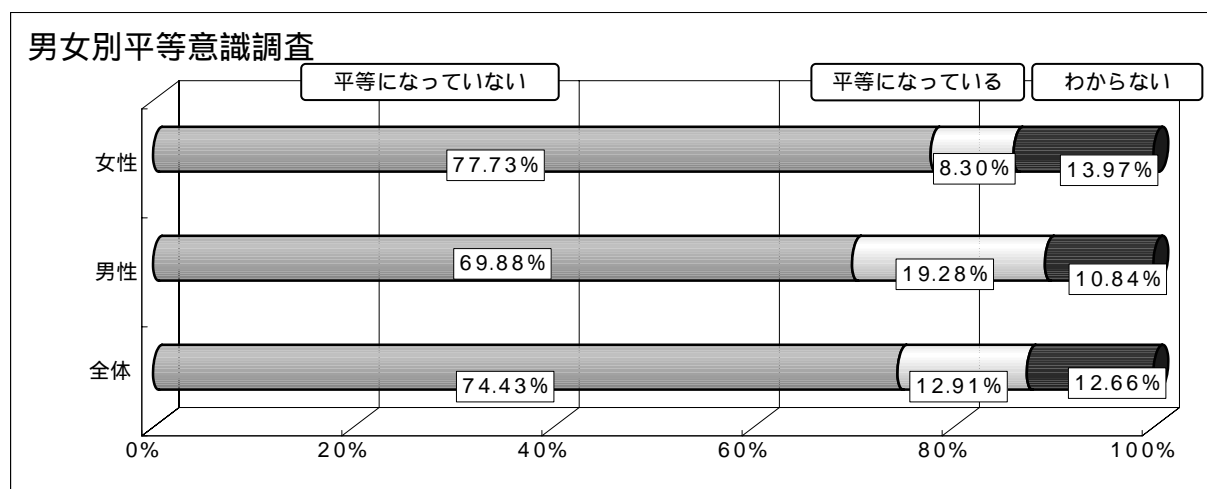
発送数			回答数			回答率		
男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
500	500	1,000	177	240	417	35.40%	48.00%	41.70%

## 男女の意識について

**【問1】**「男は仕事、女は家庭」などと性別によって役割を固定する考え方がありますが、あなたはその考え方をどう思いますか。（考えに最も近いものを1つ選択）



**【問2】**現在の生活や社会は、男女が平等であると思われますか。それとも不平等である、と思われますか。（考えに最も近いものを1つ選択）



**副問1** 問2で「1. 平等になっていない」と回答した方におうかがいします。

あなたが男女の地位の不平等を最も強く感じるのは（3つ以内で選択）

項目	女性	男性	計
社会通念や慣習	30.79%	34.11%	32.12%
家庭生活	24.72%	16.72%	21.51%
教育の場	2.25%	4.01%	2.96%
就労機会・職業生活	25.84%	28.09%	26.75%
政治や方針決定の場	8.76%	12.04%	10.08%
法律や制度の上で	7.19%	4.35%	6.05%
その他	0.45%	0.67%	0.54%
計	100.00%	100.00%	100.00%

【問7】女性が将来にわたり仕事を続けるために、どのような支援や改善が必要とお考えですか。（3つ以内で選択）

項目	構成比		
	女性	男性	全体
就職情報の提供・充実	6.02%	4.14%	5.23%
再就職のための技能研修などの充実	5.69%	4.37%	5.13%
子育て後などの再就職・再雇用制度の充実	16.22%	21.15%	18.30%
女性が働くことに対する社会全般の慣習の改革	12.37%	14.02%	13.07%
労働条件の改善	13.04%	9.66%	11.62%
企業等における育児・介護休暇制度等の充実	17.39%	17.93%	17.62%
多様な雇用形態	11.71%	13.56%	12.49%
家族の協力	16.89%	13.56%	15.49%
その他	0.67%	1.61%	1.06%
計	100.00%	100.00%	100.00%

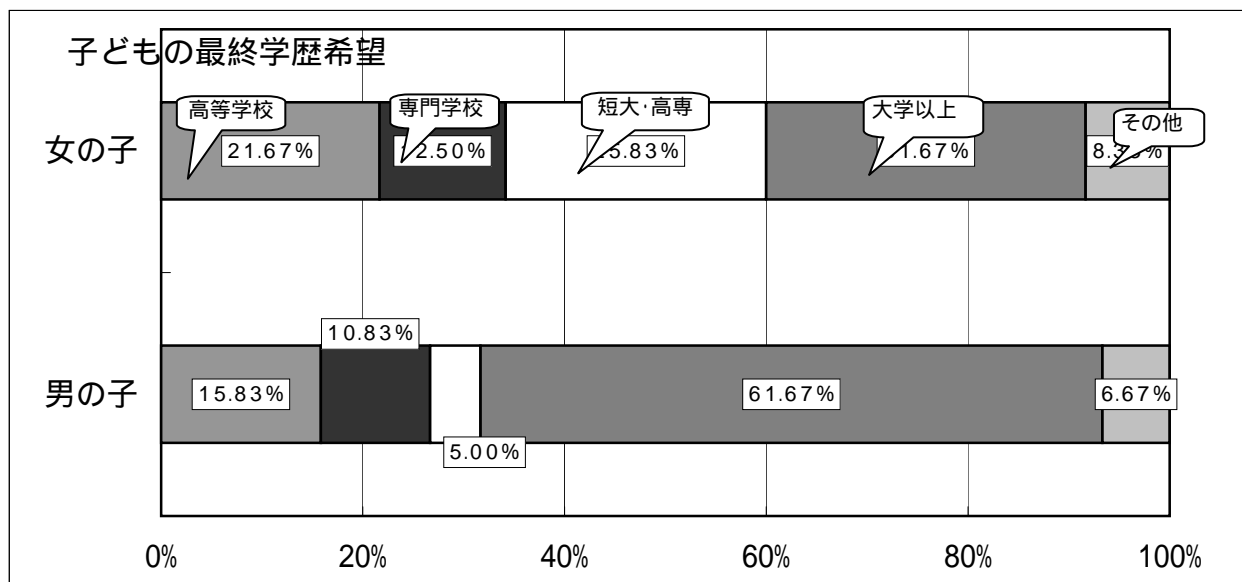
## 子どもの教育について

【問10】18歳未満の子どもがいる家庭における子どもの育て方についてお伺いします。  
男の子、女の子も別に男女それぞれ3つ以内で選択。

	家事能力	職業能力	礼儀正さ	行動力	協調性	たくましさ	やさしさ	自立心	忍耐力
女子	33	6	66	15	39	5	88	28	28
	10.71%	1.95%	21.43%	4.87%	12.66%	1.62%	28.57%	9.09%	9.09%
男子	3	24	64	36	33	42	38	44	34
	0.94%	7.55%	20.13%	11.32%	10.38%	13.21%	11.95%	13.84%	10.69%

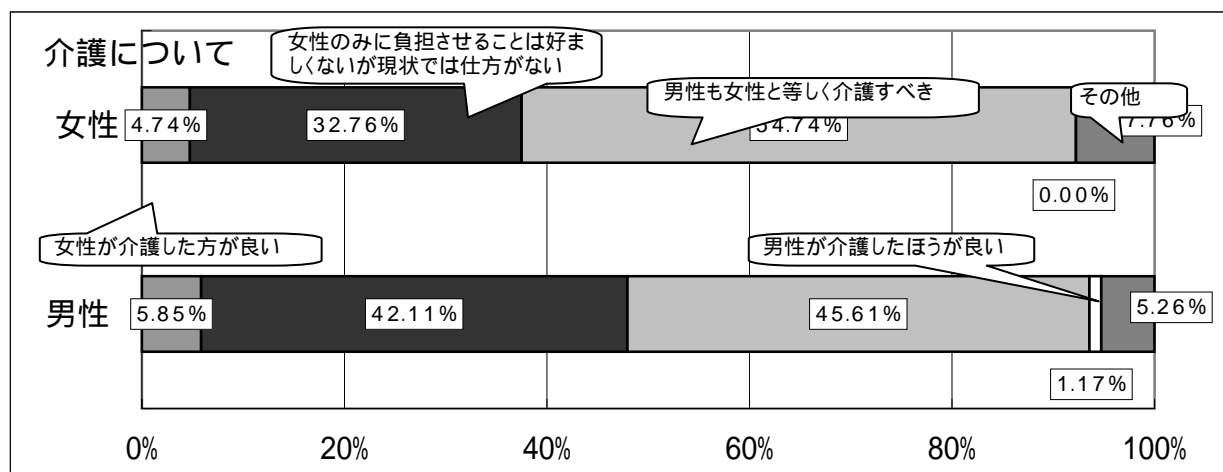
副問1 あなたは、子どもの学歴はどこまで必要だと思いますか。（男女別に1つ選択）

項目	構成比		
	女の子	男の子	全体
高等学校	21.67%	15.83%	18.75%
専門学校	12.50%	10.83%	11.67%
短大・高専	25.83%	5.00%	15.42%
大学以上	31.67%	61.67%	46.67%
その他	8.33%	6.67%	7.50%
計	100.00%	100.00%	100.00%



## 介護について

【問12】 家族が寝たきりになった時など、主として女性（妻、娘、嫁）が担っている場合が多いのが現状です。（考えに最も近いものを1つ選択）



## 女性の人権について

【問14】 次の項目について、あなたはどのようにお考えですか。

（ご意見に最も近いもの1つ選択）

女性

項 目	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	わからない
男は男らしく、女は女らしくという考え方	42.11%	32.06%	11.96%	8.61%	5.26%
女性の幸福は結婚にあるから結婚する方が 良い	5.91%	25.12%	14.29%	24.63%	30.05%
女性は仕事を持つのは良いが家事・育児はき ちんとするのが当然	23.53%	36.27%	18.14%	15.20%	6.86%
結婚したら子どもをもうけるのが当然	22.77%	24.26%	8.42%	18.81%	25.74%
女性は結婚したら夫の性に変える	21.00%	29.00%	9.50%	10.00%	30.50%

### 男性

項 目	賛成	どちらか といえば 賛成	どちらか といえば 反対	反対	わからない
男は男らしく、女は女らしくという考え方	60.13%	20.92%	3.27%	5.88%	9.80%
女性の幸福は結婚にあるから結婚する方が 良い	14.09%	26.17%	6.71%	12.08%	40.94%
女性は仕事を持つのは良いが家事・育児はき ちんとするのが当然	30.87%	36.91%	12.08%	6.71%	13.42%
結婚したら子どもをもうけるのが当然	40.54%	22.97%	4.73%	8.78%	22.97%
女性は結婚したら夫の性に変える	30.20%	35.57%	5.37%	4.70%	24.16%

【問15】 夫から妻へ（恋人間も含む）の次の行為について、あなたがこの1年以内に経験したことですべてに 印をつけてください。（パートナーのいる方のみ回答）

項 目	構成比		
	女性	男性	全体
妻に誰のおかげで食べられるんだという	3.66%	3.23%	3.47%
妻を平手で打つ・殴る	2.44%	1.61%	2.08%
妻の意志に反して性的な行為を強要する	4.88%	1.61%	3.47%
妻の外出や電話などを細かく監視する	8.54%	1.61%	5.56%
決め事をする時に妻の意見を無視する	9.76%	15.32%	12.15%
経験したことはない	67.68%	75.00%	70.83%
その他	3.05%	1.61%	2.43%
計	100.00%	100.00%	100.00%

### 女性の社会参画や施策への要望について

【問17】 自治会や町内会、PTAなどの役職、議員や行政委員への女性の進出がすすまない原因は。（3つ以内を選択）

項 目	女性	男性	計
女性は指導力が低いというような能力に対する偏見がある	24.58%	23.16%	23.98%
女はでしゃばるものできないという社会意識がある	30.83%	25.42%	28.54%
女性の登用に対する認識や理解が足りない	31.25%	45.76%	37.41%
地域の会長や政策決定の場に出られるような女性の人材がない	25.83%	24.86%	25.42%
男性がなる方が良い(なるものだ)と思っている人が多い	44.58%	43.50%	44.12%
女性自身が役職に対する関心やチャレンジ精神がない	36.25%	42.37%	38.85%
女性が女性の足をひっぱる	20.42%	18.64%	19.66%
その他	2.92%	3.95%	3.36%

【問19】あなたは、男女共同参画社会実現のために、行政にどのようなことを望みますか。(3つ以内を選択)

区分	構成比		
	女性	男性	計
資格取得のための各種技能講座の実施	20.42%	14.12%	17.75%
女性のための相談業務の拡充	11.25%	5.65%	8.87%
職業訓練、就業情報の提供等女性の就業支援	21.25%	16.38%	19.18%
保育・介護・家事、サービスや関連施設の充実	47.92%	35.59%	42.69%
男性の男女共同参画社会に対する意識啓発	20.83%	31.07%	25.18%
女性の男女共同参画社会に対する意識啓発	19.17%	23.16%	20.86%
学校教育における男女平等教育の充実	19.17%	16.38%	17.99%
企業や事業主に対する啓発活動	15.00%	24.29%	18.94%
育児・介護休業制度の導入徹底	32.92%	23.73%	29.02%
政策決定の場への女性の登用促進	15.83%	16.95%	16.31%
公聴会等による行政への意見反映	5.42%	7.91%	6.47%
女性問題の学習・研修の実施充実	3.33%	2.26%	2.88%
性的被害を受けた女性へのカウンセリング	1.25%	3.39%	2.16%
暴力等被害から逃れるための駆け込み寺	2.92%	1.13%	2.16%
男女共同参画社会づくりのための拠点施設の整備	10.42%	18.64%	13.91%
その他	0.42%	1.13%	0.72%

## アンケート調査のまとめ

「男らしく、女らしく」や「男は仕事、女は家庭」といった性別による役割分担意識は、家庭や地域・職場に根強く残っていることがわかった。

今後は男女を問わず、男女平等、男女共同参画についての意識啓発や学習機会の充実を

はかり、共に育児・家事・介護といった家庭責任を果たせる環境づくりと、さまざまな分野に女性を積極的に進出させるための施策の充実や施設の整備も求められています。

別府市においても少子・高齢化、核家族化、国際化の進展などにより、社会・経済の変化がますます加速されると予想されるなか、男女共同参画社会の実現のためにも、女性の社会参画の促進が、今後の社会を支えていく上で重要な要素となっているとの認識のもと、今回の調査結果を「男女共同参画プラン」に反映させました。